

地域おこし協力隊紹介 ～私と活動と、時々、暮し～

都市部から地方への移住を促進する国の制度「地域おこし協力隊」。個性溢れる隊員自らが活動を紹介するシリーズ！

《問合せ》地域づくり課 ☎21-9096

豊岡鞆の原点に感動

前職では木工内装業の会社に勤務していましたが、難病を患って現場での作業が難しくなり退職しました。退職後は、通院しながら家具づくりの学校に通っていました。その学校の卒業生で、地域おこし協力隊として活動していた方と話す機会があり、そこで地域おこし協力隊という制度の存在を知りました。協力隊について調べていく中で豊岡杞柳細工に出会い、特に豊岡鞆の原点である行李鞆に感動して、自分もそのような鞆を作れるようになりたいと思い、応募しました。

修業に励む毎日

師匠の元で、柳の栽培、行李の編み方、革の縫い付け、金具の取り付けなど、栽培から最終仕上げまで一貫して学んでいます。これまでの2年間で、柳行李や行李鞆、アタッシュケースなど、さまざまな商品の作り方を習得しました。3年目には、商品をさらに美し

vol.49

伝統技術の継承
～豊岡杞柳細工～

たなか ひろゆき
田中 皓之

大阪府枚方市出身。物を作ることが好きで大学では芸術学部立体造形を専攻。現在は豊岡杞柳細工の技術継承を目指し、出石町の『たくみ工芸』にて修行中。



く仕上げるために精進するとともに、大学時代から社会人にかけて学んできた木工技術を活かし、新たな商品の開発にも挑戦したいと考えています。また、豊岡杞柳細工について多くの方々にその魅力を知っていただけるよう積極的に情報発信をしていきたいと考えています。

出石町にお越しの際はぜひ『たくみ工芸』にお立ち寄りください。

感動を与えられるものづくりを

伝統的工芸品を作るにあたり、未熟なものを販売することはできないと考えています。協力隊の任期終了後も師匠のもとで修行を積み、技術を高めていくつもりです。伝統的な技術やコツを学び、より多くの人々に感動を与えられる商品を作れるよう、今後も学び続けていきます。



▲見た目以上に力と根気が必要

多

様々な人々と共に生きよう

～多様性を受け入れ、支え合うまちに～

vol17 ニュー・ギック・シンユさん【タイ出身】

豊岡市の皆さん！SAWADEE KRAB(こんにちは)

日本に来ることが決まったとき「子どもにとって一番良い環境とは何か」ということを考えました。日本の治安の良さや教育環境、豊かな自然と地域社会のつながりは、子どもの成長にとってとても魅力的です。そして、僕たち親にとっても、異なる文化を経験し、視野を広げる大きなチャンスでした。

妻はタイで、外国人に対してタイ語と英語を教えてきました。彼女は言葉だけでなく文化や気持ちの通じ合いを大切にする、熱心な先生です。日本に来てからも「日本語をしっかりと学んで、周りの人たちと交流し、言語と文化の架け橋になりたい」と語っています。その姿勢に、僕はいつも刺激を受けています。

温かいサポートに感謝し、地域の一員として歩む

豊岡市での生活は、想像していた以上に心地よく、地域の皆さんのあたたかいサポートに

外国人市民が増えています。このまちの一員として共に暮らし、地域を活性化していく市民としてお互いの理解を深めるため、外国人市民の皆さんの豊岡での暮らしなどをシリーズで紹介しています。

《問合せ》多様性推進・ジェンダーギャップ対策課 ☎23-0341

日々感謝しています。職場の同僚も親切で、外国人の僕にも分かりやすく丁寧に教えてくれます。

僕たちはこの町で、ただ暮らすだけでなく、地域社会の一員としても貢献したいと考えています。例えば、簡単なタイ料理の紹介や、タイ語のあいさつ、伝統的な行事の話などを通じて、日本の皆さんにもタイの魅力を知ってもらえたらうれしいです。将来は、妻の語学教育の経験を生かして、日本やタイに興味のある方に向けて、タイ語や英語を教える機会を作りたいです。タイと日本という遠く離れた二つの国が、言葉や文化を超えてつながる、そんな未来を信じて、これからも前向きに歩んでいきたいと思っています。

最後に、温かく迎えてくれた豊岡市の皆さんに、心から感謝申しあげます。今後とも、よろしくお祈りします。
(インタビュー：NPO法人にほんご豊岡あいうえお)



私たちと一緒に「豊岡市」で働きませんか？

2026年度採用 豊岡市職員募集



前期日程〈7月試験〉 申込期間 5月26日(月)～6月19日(木)

職種	予定人数	受験資格
一般事務職 (新卒枠)	3人 程度	2000(平成12)年4月2日以降に生まれ、大学または短期大学等を2026(令和8)年3月末までに卒業見込みの人
一般事務職Ⅱ		1995(平成7)年4月2日以降に生まれ、高等学校以上の学校を2025(令和7)年3月末までに卒業した人
介護支援専門員	1人 程度	1975(昭和50)年4月2日以降に生まれ、高等学校以上の学校を卒業した人で、介護支援専門員資格を有する人
保育士・ 幼稚園教諭Ⅰ	2人 程度	2000(平成12)年4月2日以降に生まれ、保育士資格および幼稚園教諭免許(1種または2種)をあわせて有する人または2026(令和8)年3月末までに同資格および同免許を取得見込みの人
保育士・ 幼稚園教諭Ⅱ (経験者枠)	3人 程度	1990(平成2)年4月2日以降に生まれ、保育士資格および幼稚園教諭免許(1種または2種)をあわせて有し、保育所・認定こども園・幼稚園等に保育士または教諭として2025(令和7)年3月末までに通算で3年以上の勤務経験がある人
土木技術職	2人 程度	1990(平成2)年4月2日以降に生まれ、高等学校以上の学校を卒業した人または2026(令和8)年3月末までに卒業見込みの人(高等学校卒業見込みの人を除く)
技能職	1人 程度	1985(昭和60)年4月2日以降に生まれ、中型自動車免許又は調理師免許を有する人
消防職Ⅰ	6人 程度	1997(平成9)年4月2日以降に生まれ、高等学校以上の学校を卒業した人または2026(令和8)年3月末までに卒業見込みの人(高等学校卒業見込みの人を除く)
消防職Ⅱ (経験者枠)		1995(平成7)年4月2日以降に生まれ、高等学校以上の学校を卒業した人で、消防吏員としての職務経験が2年以上ある人

試験日程

◆第1次試験

【一般事務職】

▶試験種類 S P I 3 (総合能力試験)

※「テストセンター方式」と「ペーパーテスト方式」のどちらかを選択し受験

【テストセンター方式】

▶日程 6月26日(木)～7月12日(土)のうち、受験者が選択する1日

▶場所 全国のS P Iテストセンター

【ペーパーテスト方式】

▶日程 7月13日(日)

▶場所 但馬地域地場産業振興センター

【一般事務職以外の職種】

▶日程 7月13日(日)

▶場所 但馬地域地場産業振興センター

◆第2次試験

【一般事務職】 7月27日(日)

【一般事務職以外の職種】

8月25日(月)または26日(火)

▶場所 市役所 本庁舎

◆第3次試験

【一般事務職のみ】

▶日程 8月25日(月)または26日(火)

▶場所 市役所 本庁舎

申込み

▶申込期間 5月26日(月)～6月19日(木)

▶申込方法 インターネット申込み

▶試験案内 採用試験に関する詳細は、試験案内(市ホームページに掲載)で確認してください。

▶採用予定日 2026年4月1日

その他

高等学校卒業見込みの人は、後期日程(9月試験)が対象となります。後期日程分は7月に公表予定です。



市ホームページ・試験案内▶

《問合せ》人事課 ☎23-1326

メール: jinji@city.toyooka.lg.jp